

VOL.
105

枚方市 商工だより

《平成28年下半期 7月～12月》

目次

調査の方法	2
概要	3
前期との比較	4
回答者からの声	9
キラリ輝く枚方の事業者紹介...	13
枚方市からのお知らせ	15

調査の方法

本調査は、枚方市の委託事業として北大阪商工会議所が実施しているもので、地域経済の総合的な動向を把握することで、産業振興のための基礎資料として利用するとともに、地域の経営者等へ情報提供している。

調査対象は、製造業、建設業、卸売業、小売業、飲食店、サービス業の6業種で、市内の主要な産業を網羅している。

調査方法は、往復はがきによるアンケート方式で、2017年1月に917社に発送し、回答期限までに259社から回答が得られた。

集約業種名	母集団	回答数	回答率
製造業	327	103	31.5
非製造業	建設業	45	29.4
	卸売業	12	23.5
	小売業	37	29.6
	飲食店	24	31.2
	サービス業	38	20.7
非製造業計	590	156	26.4
合計	917	259	28.2

表1. 業種別回答状況

全体の回答率は28.2%で、業種別・規模別回答状況は、表1、表2の通りである。

規模別	製造業			非製造業			全体		
	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率	母集団	回答数	回答率
1～3人	64	7	10.9	127	36	28.3	191	43	22.5
4～9人	78	16	20.5	244	58	23.8	322	74	23.0
10～19人	60	22	36.7	107	24	22.4	167	46	27.5
20～29人	18	5	27.8	46	12	26.1	64	17	26.6
30～49人	30	18	60.0	29	13	44.8	59	31	52.5
50～99人	27	17	63.0	18	7	38.9	45	24	53.3
100～199人	32	10	31.3	13	2	15.4	45	12	26.7
200～299人	6	2	33.3	6	4	66.7	12	6	50.0
300人以上	12	6	50.0	—	—	—	12	6	50.0
合計	327	103	31.5	590	156	26.4	917	259	28.2

表2. 規模別回答状況

大阪府では四半期毎調査、本市では半期毎調査を実施しており、直接比較できない項目が存在する場合がある。

D.Iは「上昇または増加等の企業の割合(%)」から「下降または減少等の企業の割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業が上回り(景気の上向き傾向)、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったこと(景気の下向き傾向)を示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$D.I = (\text{増加・順調などの回答割合}) - (\text{減少・窮屈などの回答割合})$$

$$\text{例. 業況・採算: (黒字) - (赤字) \quad \text{売上: (増加) - (減少)}$$

概要

景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

※内閣府発表 月例経済報告（1月）による

枚方市の概要

製造業・非製造業ともに売上は大幅に回復しており、営業利益・採算状況もそれに合わせて大幅に回復している。原材料価格の値上り傾向は依然として強いものの、売上の増加が収益を改善した要因となった。減少傾向にあった資金繰り・設備投資も回復に向かっている。

来期の業況見通しは、原材料価格・雇用状況を除く全ての項目で改善傾向にあるため、製造業・非製造業ともに好転の兆しが見える。

	出荷・売上高	製・商品単価	原材料価格	営業利益	採算状況	資金繰り	設備投資	雇用状況	来期の業況見通し
製造									
非製造									

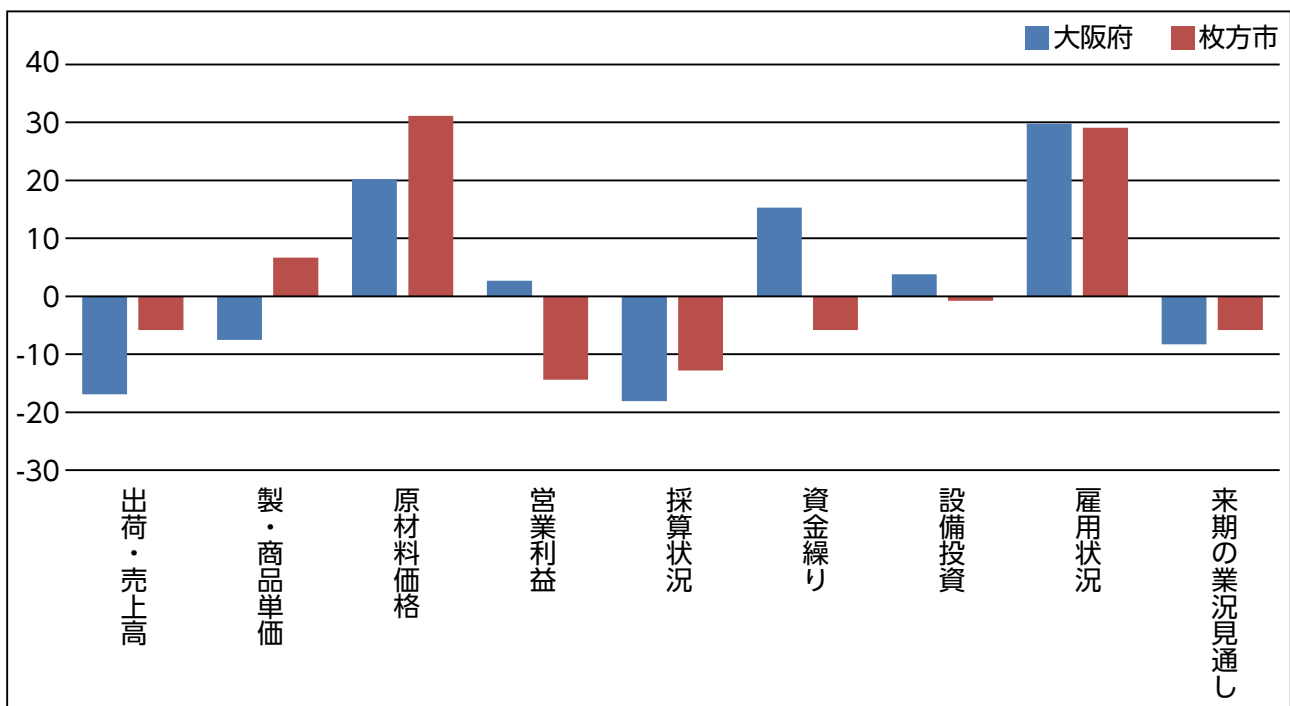
D.I値： … 5以上 … -5～5未満 … -15～-5未満 … -25～-15未満 … -25未満

※原材料価格及び雇用状況に関しては、数値を反転して評価する。

D.Iまとめ（大阪府との比較）

大阪府より出荷・売上高の減少幅は小さく、製・商品単価は値上り傾向にあるが、原材料価格の値上げの影響で営業利益の増加は大阪府より少ない。

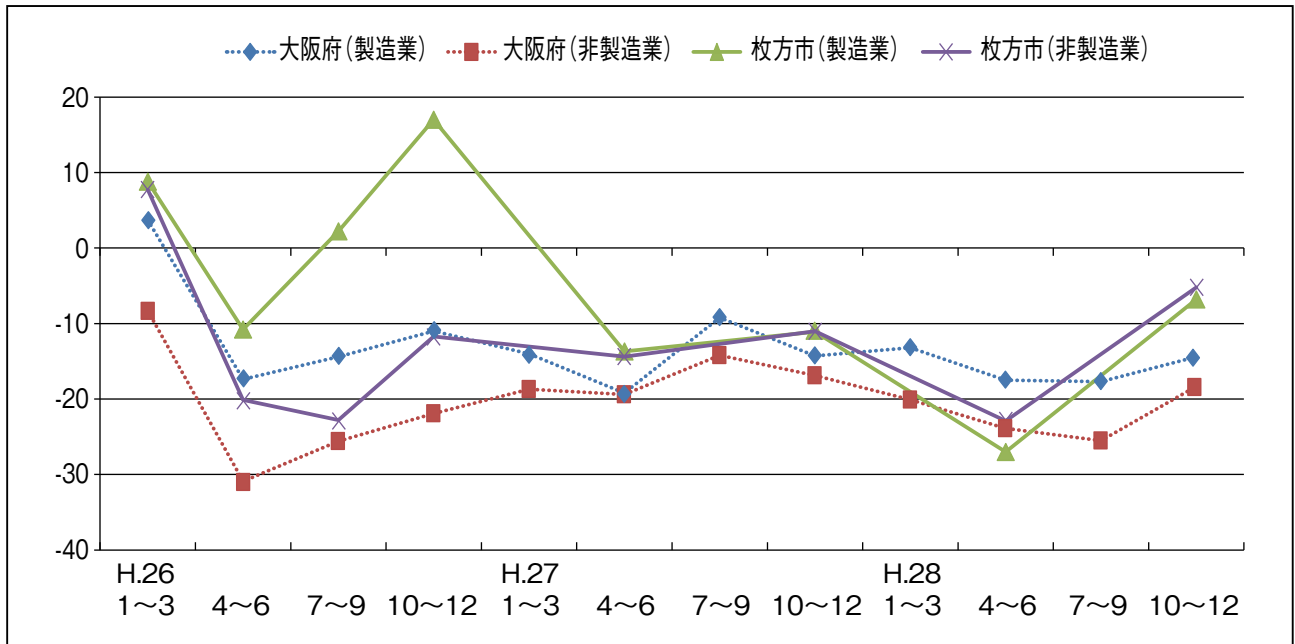
ただし、原材料価格・雇用状況以外の全ての項目で改善傾向にあり、大阪府より上向している項目が増加している。



前期との比較

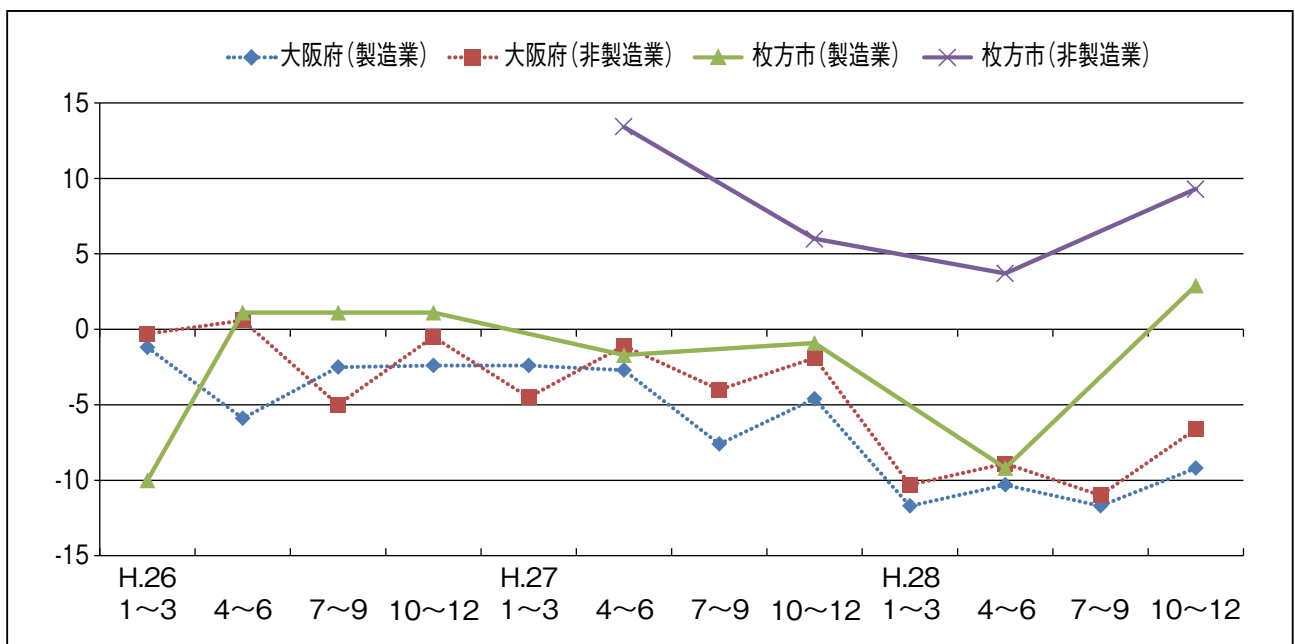
● 出荷・売上高D I

製造業・非製造業ともに大幅な回復傾向にある。
全ての業種で改善がみられ、大阪府より上り幅が大きい。



● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

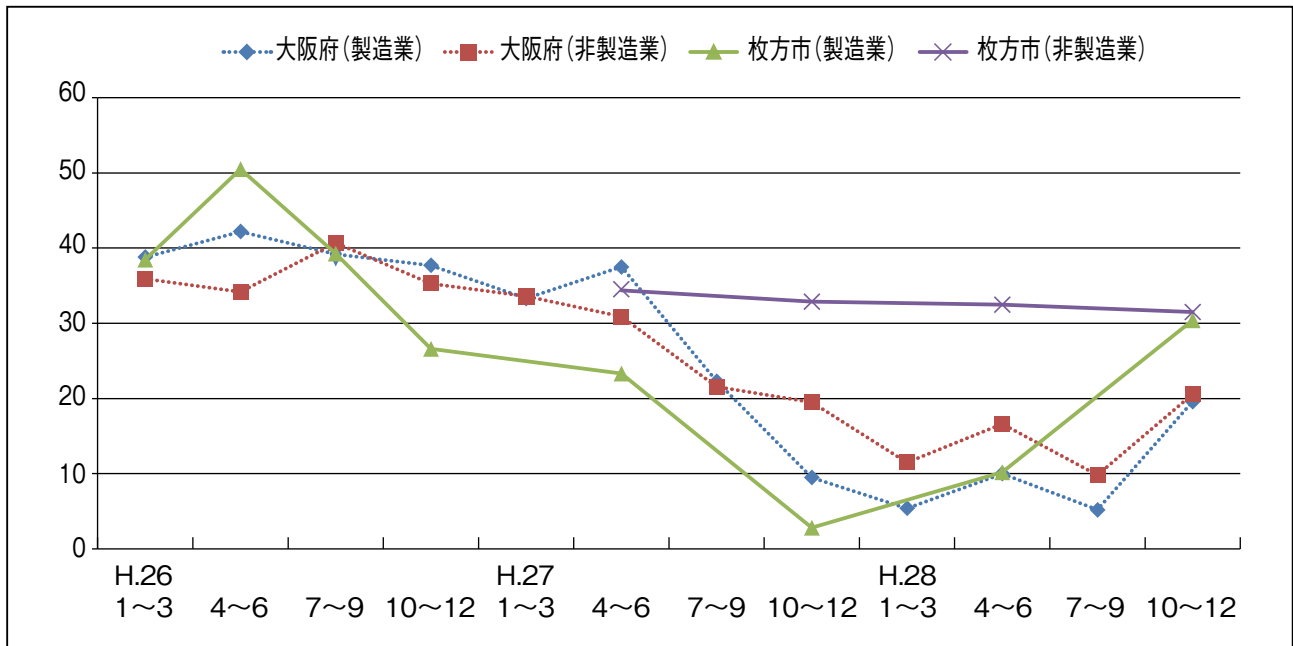
製造業は、大幅な改善傾向にある。
非製造業は、サービス業を除く全ての業種で改善がみられた。



● 原材料・部品等の仕入価格

製造業は、大幅な値上り傾向にあり、非製造業はほぼ横ばいである。

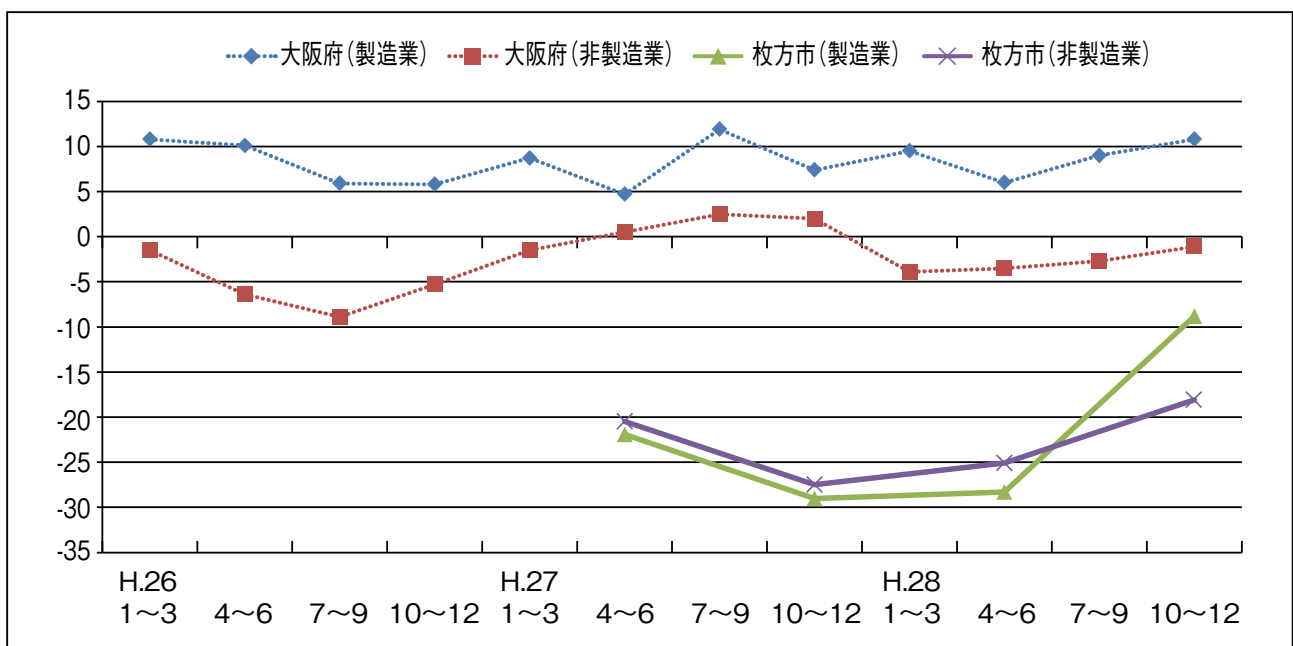
大阪府は、一転して値下り傾向に転じたが、再び値上り傾向を強めている。



● 営業利益

製造業は、大幅な回復傾向にあり、上り幅は大阪府より大きい。

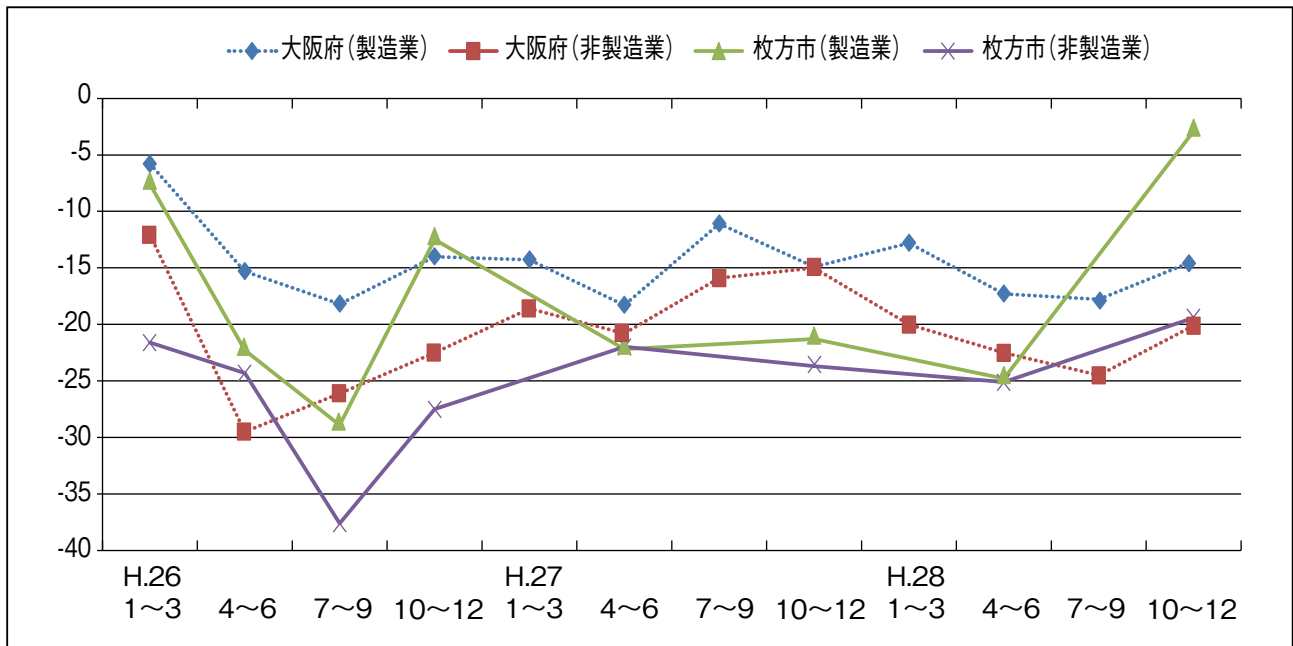
非製造業は、飲食店・サービス業の改善が著しい。



● 採算状況

製造業の回復は著しく、上り幅は大阪府より大きい。

非製造業は、卸売業・サービス業が改善したことでD.Iのマイナス幅が縮小している。

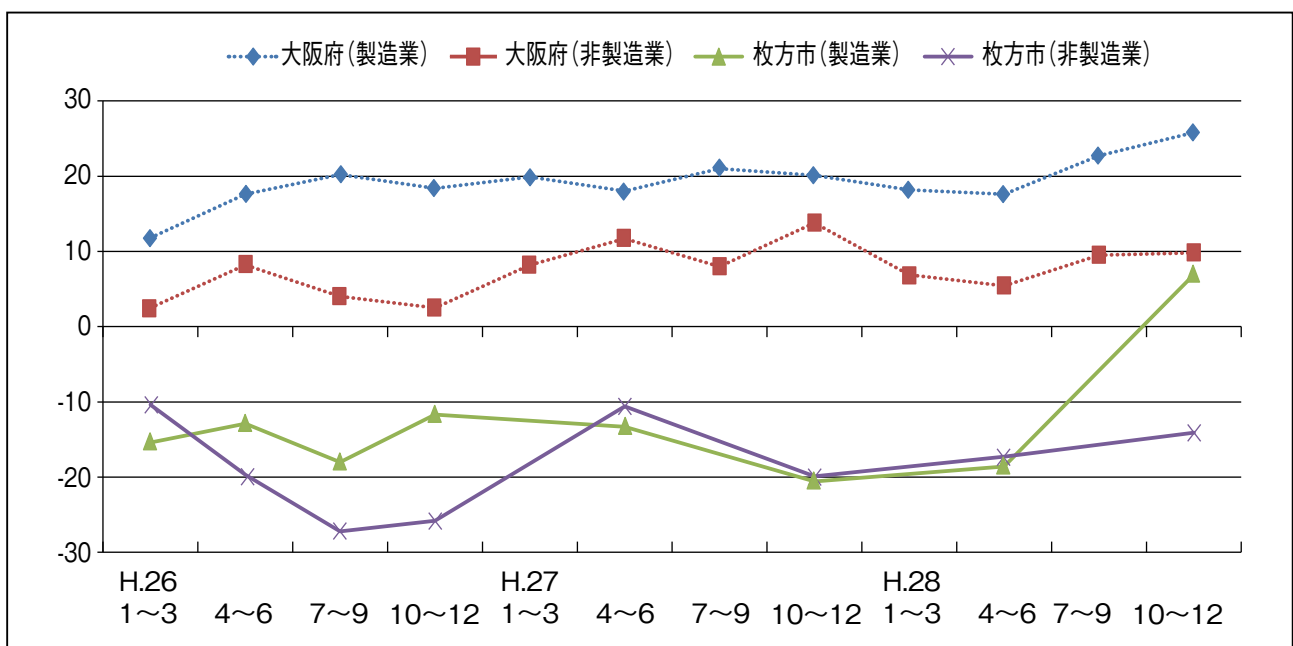


● 資金繰り

製造業は、大幅な改善傾向にあり、D.Iはマイナスからプラスに転じている。

非製造業は、サービス業を除く全ての業種で改善がみられる。

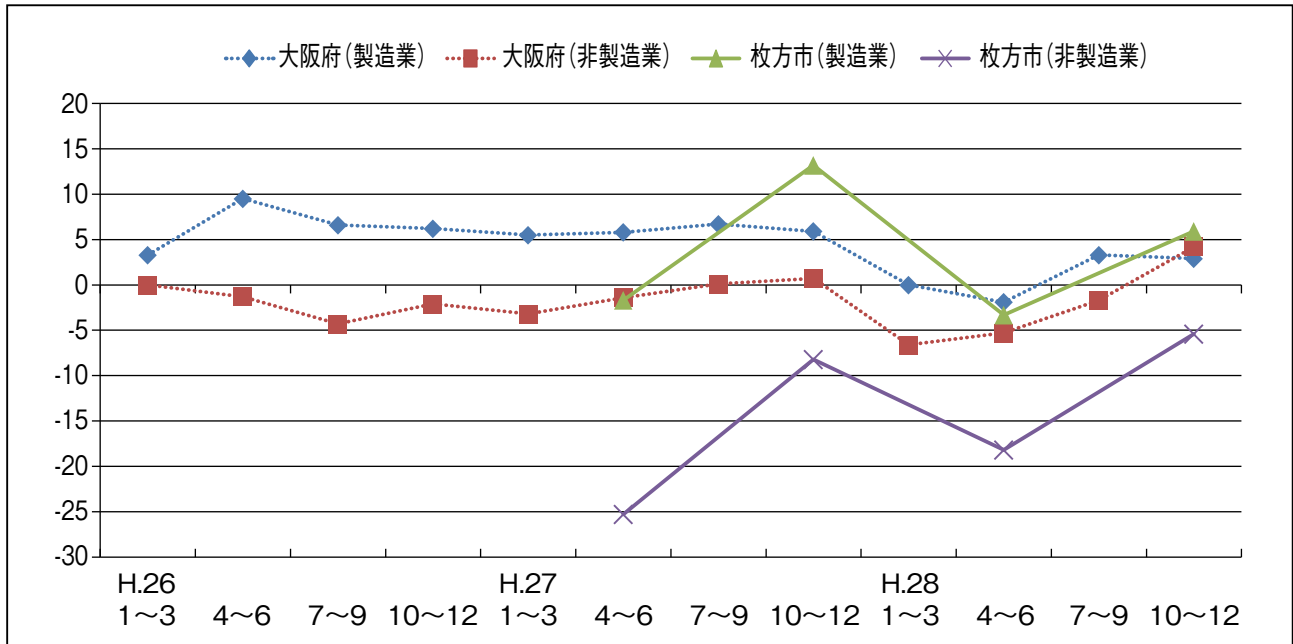
大阪府は、製造業・非製造業ともに改善傾向にある。



● 設備投資

製造業は D.I がプラスに転じ、改善傾向にある。

非製造業は大幅な回復傾向にあり、特に卸売・飲食店の回復が著しい。

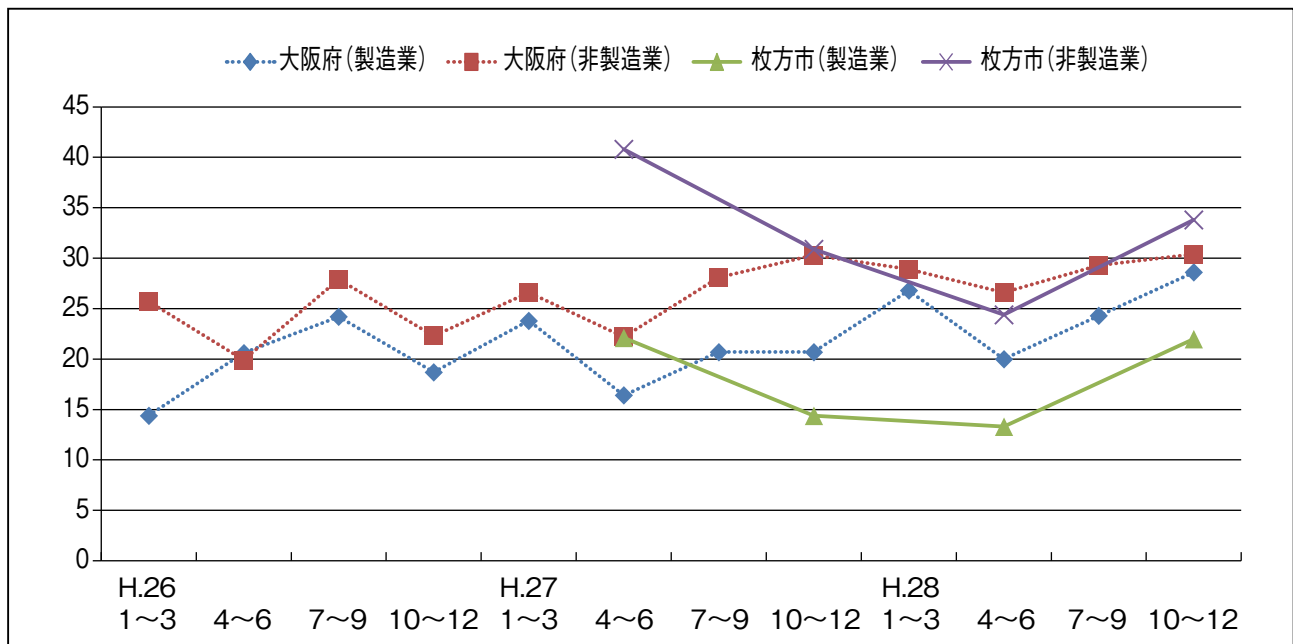


● 雇用状況(雇用不足感)

製造業・非製造業ともに雇用不足感が高まっている。

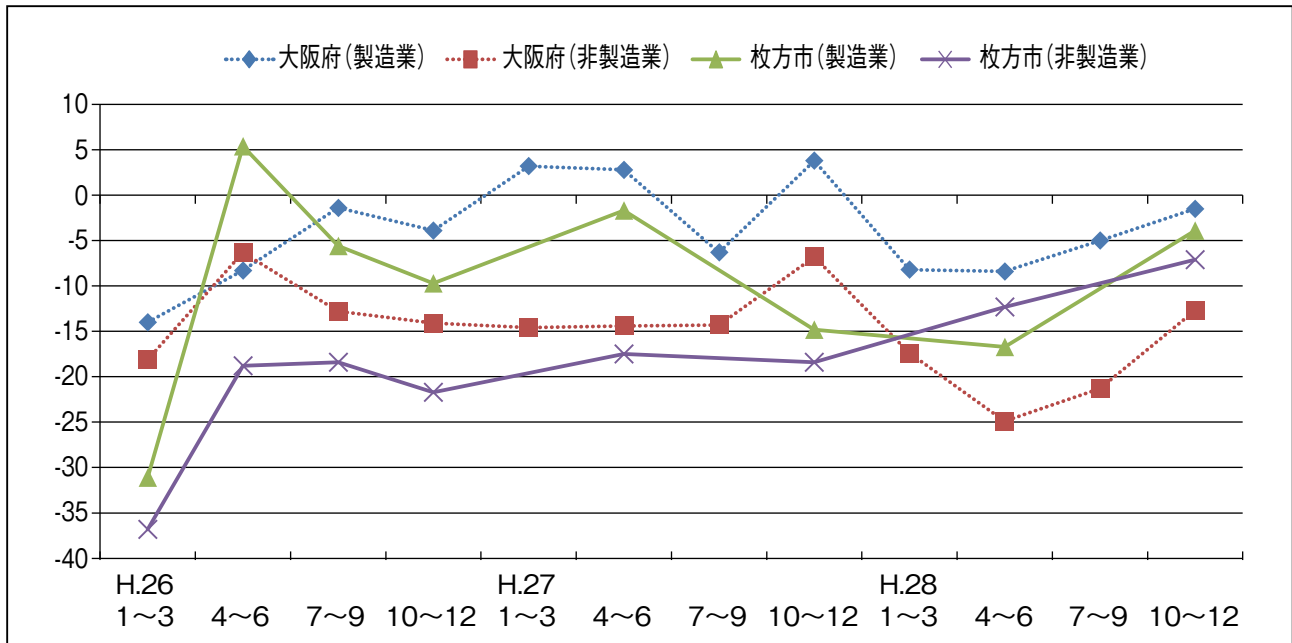
特に小売業は D.I がマイナスからプラスに転じており、不足感が著しく高まっている。

大阪府も同様の傾向にある。



● 来期の業況見通し

製造業・非製造業ともに来期の業況見通しは回復傾向にある。
大阪府も同様の傾向にある。



お役立ち情報

<枚方市立地域活性化支援センター>

【主な事業内容】

■ 経営相談 ※予約制

経営相談では、各分野の専門家や経験豊かな企業OBなどの相談員が、創業・経営等に関するあらゆるお悩みについて個別相談（無料）を行います。

■ 事業者向けセミナー

人材育成、経営革新、販路開拓・拡大、ものづくり現場改善、IT、地域資源活用など各種セミナーを実施します。

■ 貸会議室

各種会議、セミナー、面接等に幅広くお使いいただけます。保育室やパソコン研修室もあります。

【施設住所】 輝きプラザきらら 5階～7階（枚方市車塚1丁目1番1号）

【問い合わせ】 電話番号：050-7105-8080 FAX番号：072-851-5384
ホームページ URL：http://www.hirakata-kassei.jp/

<ものづくり企業支援総合サイト>

枚方市の「ものづくり企業（製造業）」の技術、製品情報などを掲載しています。

取引拡大や新製品開発にご利用ください。

ホームページ URL：http://www.waza-kirara.jp/

回答者からの声

産業分類	従業員数	自由意見
職別工事業	A	仕事の見積り量は増えているが、利益が少ない。 売上を伸ばすべく、ネットでの販売網を増やしているが、利益に繋がらなかった。
設備工事業	B	採算状況が良くなることを願う。
衣服・その他繊維製造業	A	今年もまた仕事が頂けるように、より技術を上げて頑張ります。 2016年7月より新製品を発売してヒットしている為、経営状況はかなり上向きである。
	B	売掛が多く、資金繰りが厳しい。
出版・印刷・同関連産業	A	人材不足による営業活動の減少により、売上伸びの不足。
プラスチック製品製造業	C	先行きが見えない。
	F	景気はあまりいいとはいえませんが、工場としては利益を確保しています。
非鉄金属製造業	C	後継者不足です。海外で活躍してくれる若者を求めています。
金属製品製造業	B	次世代を担う人材育成を日々業務を通じて取り組みます。65歳以上の方も雇用したい。
	E	石炭の価格高騰により大型建機の需要が春頃まで増、以降は不透明。
	F	ステンレス鉄の価格が一気に進んでおり、1月以降利益に大きく影響が出る見通し。
一般機械器具製造業	B	人材を育成するのに苦戦しております。若者は就業意識がやや低い。後継者育成が目標です。
電気機械器具製造業	C	新規の仕事が少ない。かわりに、廃業するところの仕事が回ってくるがひどいのばかりで、こちらの身がもたない。
	G	アメリカ新大統領就任で不安定さが一層増すのか、景気回復となるのか、先行きが不透明。
その他の製造業	A	なかなか予想が付きません。
	B	当社は3～6月が売上が多いので、比較しにくい。為替レートによってコストが上下する。
	E	昨年と比較すると全体的にましになった。しかし、世界状況を見ると見通しがきかない。地道に経営努力を続けるしかない。
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	A	枚方、交野、寝屋川市の公共工事が減少して、建設業者の売上落ち込みが激しい。
各種商品小売業	G	GMS 業界は依然ダウントレンド。食事業への流れはあるが、競合激化の為、伸びは期待値にも届かず。

産業分類	従業員数	自由意見
飲食料品小売業	C	人手不足で人件費の高騰が利益を持って行ってしまう。電気代も全然下がらない。
		人材不足、競合店の出店。
家具・建具・じゅう器小売業	B	多忙極まりないが収益はもうひとつだ。年齢と共に仕事もきつくなるが、スキルアップしないと時代についていけない。
一般飲食店	A	飲食店の全面禁煙が決まれば、更に悪化するでしょう。廃業も考えております。
		高齢化のため客数が減少。
	B	個人の飲食業は大変きびしくなると思います。みなさん外食は控えられているみたいです。
		一時に集中してしまうお客様の状況を改善したい。
		外食をする人が減った。人が歩いていない。来店しても長居され利益が出ない。週末だけに客が集中して店に入れられない。
E	最低賃金の上昇のためシフトが短時間になった。	
E	世の中が世代交代の時代になってきた。	
娯楽業	B	今後の 2025 年問題が気になる
専門サービス業	A	雇用状況は非常に悪く、経済が良くなっても横ばいが続くと思います。
	D	採算状況は良くなってきている。人材が不足しているので、現職員に負担がかかり、苦勞がたえない。
社会保険・社会福祉	B	管理者の甘さがひしひしと思われます。

規模区分 A = 1～3人、B = 4～9人、C = 10～19人、D = 20～29人、
E = 30～49人、F = 50～99人、G = 100人以上

分析項目表

● 出荷・売上高

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	23.3	46.6	30.1	-6.8
非製造業	25.8	43.2	31.0	-5.2
建設業	35.6	37.8	26.7	8.9
卸売業	25.0	33.3	41.7	-16.7
小売業	13.9	38.9	47.2	-33.3
飲食店	16.7	41.7	41.7	-25.0
サービス業	31.6	57.9	10.5	21.1
合計	24.8	44.6	30.6	-5.8

● 製・商品、サービス、請負・客等の単価

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	8.8	85.3	5.9	2.9
非製造業	19.9	69.5	10.6	9.3
建設業	31.1	60.0	8.9	22.2
卸売業	25.0	75.0	0.0	25.0
小売業	10.8	73.0	16.2	-5.4
飲食店	21.7	73.9	4.3	17.4
サービス業	11.8	73.5	14.7	-2.9
合計	15.4	75.9	8.7	6.7

● 原材料・部品等の仕入価格

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	35.3	59.8	4.9	30.4
非製造業	35.6	60.4	4.0	31.5
建設業	42.2	55.6	2.2	40.0
卸売業	50.0	41.7	8.3	41.7
小売業	31.4	65.7	2.9	28.6
飲食店	45.8	50.0	4.2	41.7
サービス業	18.2	75.8	6.1	12.1
合計	35.5	60.2	4.4	31.1

● 営業利益

	構成比 (%)			D.I
	値上りした	横ばい	値下りした	
製造業	26.5	38.2	35.3	-8.8
非製造業	18.1	45.8	36.1	-18.1
建設業	20.0	44.4	35.6	-15.6
卸売業	25.0	41.7	33.3	-8.3
小売業	10.8	40.5	48.6	-37.8
飲食店	12.5	37.5	50.0	-37.5
サービス業	24.3	59.5	16.2	8.1
合計	21.4	42.8	35.8	-14.4

● 採算状況

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	21.4	54.4	24.3	-2.9
非製造業	12.9	54.8	32.3	-19.4
建設業	11.1	62.2	26.7	-15.6
卸売業	25.0	58.3	16.7	8.3
小売業	13.5	37.8	48.6	-35.1
飲食店	4.2	45.8	50.0	-45.8
サービス業	16.2	67.6	16.2	0.0
合計	16.3	54.7	29.1	-12.8

● 資金繰り

	構成比 (%)			D.I
	良くなった	横ばい	悪くなった	
製造業	15.7	75.5	8.8	6.9
非製造業	9.6	66.7	23.7	-14.1
建設業	11.1	64.4	24.4	-13.3
卸売業	25.0	66.7	8.3	16.7
小売業	8.1	59.5	32.4	-24.3
飲食店	8.3	54.2	37.5	-29.2
サービス業	5.3	84.2	10.5	-5.3
合計	12.0	70.2	17.8	-5.8

● 設備投資

	構成比 (%)			D.I
	増加した	横ばい	減少した	
製造業	21.8	62.4	15.8	5.9
非製造業	18.1	58.4	23.5	-5.4
建設業	21.4	47.6	31.0	-9.5
卸売業	16.7	66.7	16.7	0.0
小売業	11.4	54.3	34.3	-22.9
飲食店	20.8	50.0	29.2	-8.3
サービス業	19.4	77.8	2.8	16.7
合計	19.6	60.0	20.4	-0.8

● 雇用状況

	構成比 (%)			D.I
	不足	充足	過剰	
製造業	29.0	64.0	7.0	22.0
非製造業	41.1	51.7	7.3	33.8
建設業	54.5	31.8	13.6	40.9
卸売業	41.7	58.3	0.0	41.7
小売業	40.0	54.3	5.7	34.3
飲食店	27.3	59.1	13.6	13.6
サービス業	34.2	65.8	0.0	34.2
合計	36.3	56.6	7.2	29.1

● 来期の業況見通し

	構成比 (%)			D.I
	良くなる	横ばい	悪くなる	
製造業	17.5	61.2	21.4	-3.9
非製造業	17.4	58.1	24.5	-7.1
建設業	13.3	68.9	17.8	-4.4
卸売業	8.3	58.3	33.3	-25.0
小売業	16.2	45.9	37.8	-21.6
飲食店	17.4	47.8	34.8	-17.4
サービス業	26.3	63.2	10.5	15.8
合計	17.4	59.3	23.3	-5.8

キラリ輝く枚方の事業者紹介

枚方市ものづくり企業支援総合サイトとは、枚方市内ものづくり企業（製造業）の情報（事業者情報、主要製品情報、独自技術等）を本サイトに集約して提供することにより、ものづくり企業の取引の拡大・新製品の開発・新規事業への展開などに寄与し、枚方市内ものづくり産業全体の活性化を目指して開設されたホームページです。皆様もぜひご活用ください。

【枚方市ものづくり企業支援総合サイト ホームページアドレス】 <http://www.waza-kirara.jp>

淀川・鶴殿ヨシと枚方・穂谷の竹など地元の地域資源を活用した事業に取り組まれている株式会社アトリエMayの代表取締役塩田真由美さんにお話を伺いました。

塩田さんは、アートが好きで、中でも紙にこだわり、地元こだわりの人にこだわらううちに、淀川・鶴殿のヨシ紙に出会い、枚方・穂谷の竹紙に出逢われました。



アトリエ May
yoshi design

紙・A・K・A・R・Iのある暮らし

——株式会社アトリエMayは、どのような会社ですか？

紙の地産地消をテーマに、和紙のあかりと淀川のヨシ紙や枚方・穂谷の竹紙を中心とする企画・デザイン（照明器具・パーティション・ステーションリー・ヨシのお箸など）をする会社です。最初は和紙をキーワードにしたアートギャラリーでしたが、現在は、和紙の明かりを中心にし、地元の植物から生まれた紙—淀川・鶴殿のヨシ紙と枚方・穂谷の竹紙—を使用したインテリアアートから雑貨まで、企画・デザインする事務所となりました。

——和紙との出会いをお聞かせください

もともと絵を描くことが好きでした。学校卒業後、友禅の職人になり、その後デザイン事務所での図案の勉強、自宅でのイラストを描く仕事をしながら、ある出会いがきっかけで、地元交野でミニカフェ「和アートカフェMay」を開店しました。

「和紙の明かりでカフェタイム」をキャッチコピーにし、和紙の明かりや和の小物を取り入れたりしていたところ、竹紙作家・田上武子さんと出会い、和紙と出会い、そしてヨシを使ったヨシ紙との出会いへとつながっていきました。



代表取締役
塩田真由美さん



素朴で温か。アトリエMayの「ヨシ紙作品」

———どのような商品がありますか？

主力商品としては大きく二つあります。一つは、ヨシ紙や竹紙を使って、照明器具、パーティション、パネルなどのオリジナル商品の受注制作。二つ目はヨシ紙を使ったステーションナリーや扇子、ヨシをプラスチックと複合して作られたお箸などの雑貨商品です。ヨシのお箸やステーションナリーのオーダーもできます。記念品・個展やイベントなどの販促商品としてもご利用いただいています。



つまり紙は地産地消です

———ヨシへのこだわりについて教えてください。

ヨシは、二酸化炭素を閉じ込め、地球温暖化を防ぎ、またチッソやリンなどを水の中や土の中から吸い上げて栄養分とするなど、淀川の水質浄化につながっています。

鶴殿は「土佐日記」にも登場する歴史的な名所でしたが、ヨシ原は河川改修事業で激減。その後の保全活動などで回復しました。

刈り取られたヨシを有効活用し、和紙にして環境保全に役立てようとする活動を知り、環境に配慮したヨシ紙をアートの分野で活用したい、大切な地域資源を作品として伝えたいとの思いから、自社の製品に活用しました。

ヨシ紙は、柔らかな手触り、素朴さ、温かさ、穏やかな色感で自然の豊かさを感じさせてくれます。

———今後のビジョンをお聞かせ下さい。

様々な事業者様のご協力を得て、鶴殿のヨシ原のヨシを活用した商品が、次々と生まれてきました。これらの商品達が消費されることで、ボランティアではなく事業として経済価値ある鶴殿ヨシ原を守るという仕組みを作り、次世代に自然や文化を繋いでいけるような事業にしたいと思っています。

また、女性の感性を活かしたデザインを大切に、地域の働く場をもっと提供できたらいいと思っています。

———最後に、座右の銘についてお聞かせ下さい。

人間万事塞翁が馬です。

【インタビュー後記】

ヨシを使った照明器具は安価なものではありませんが、環境に優しく、やすらぎをもたらします。オーダーメイドで作っていただけるので、オンリーワンのものをうけとれます。また、大切な人への贈り物としても最高ですね。郷土・枚方を愛する塩田さんですが、女性経営者としても、女性企業家への支援にもお力をいただいています。

枚方市からのお知らせ

エコ工場化促進奨励金

事業内容

工場等に新規に導入する太陽光発電システムまたは LED 照明の購入及び建物等への設置工事に係る経費の 10 分の 1 を補助します。

補助限度額

同一年度内 250 万円まで（但し、最低投資金額があります：10 万円）

補助率

対象物件に係る固定資産税額の 2 分の 1 相当額（3 年間）

対象事業・経費

「工場等」とは、製品の製造、加工又は組立てを行う施設及び技術開発、製品開発又は商品開発を行う施設です。
市内の工場等に新規に導入する太陽光発電システム、LED 照明の購入（付属機器を含む）及び建物、その敷地への設置工事に係る経費 ※中古品は除きます。

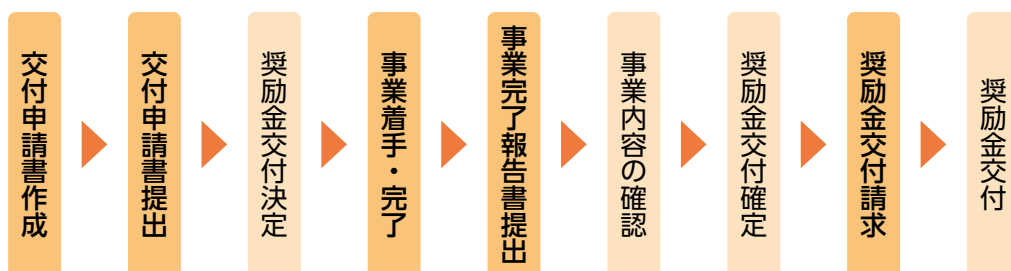
省エネルギー機器の種類	要件
太陽光発電システム	①財団法人電気安全環境研究所（JET）又は国際電気標準会議の IEC 61215-1 制度に加盟する海外認証機関による太陽電池モジュール認証を受けたものであること ②主として工場等に電力を供給するものであること
LED 照明	①国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の基本方針に定める LED 照明であること ②装飾用に用いるものでないこと

補助率

対象経費の 10 分の 1

補助対象者

枚方市内で製造業を営む事業者



申込み・問い合わせ先

枚方市役所産業文化部産業振興室商工振興課

Tel 072-841-1381 (直通)

本事業のホームページアドレス

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/sanshin/ekokoujou.html>



枚方市 ひこぼしくん



今後とも市内の産業振興をよろしく申し上げます☆
【枚方市産業振興キャラクター ひこぼしくん】

枚方市商工だより

発行 枚方市商工振興課
編集 北大阪商工会議所
印刷 (株)アドバンス
発行日 平成29年3月